- 農の雇用事業による取組事例 -

# 長崎県雲仙市 株式会社落水正商店

- 経営者との個人面談や現場での教育指導などの取り組みを積極的に行うことで、スムーズな意思の疎通と情報の共有が実現。
- ▶ 農業教育経験がない従業員が多い特徴を踏まえ、採用段階で求職者の業務に対する理解を促進する取り組みの強化を行う。

# 株式会社落水正商店の概要

【所在地】長崎県雲仙市愛野町乙5287番地1

【ホームへ°ーシ゛】https://www.taiyouran.com/

【事業内容】畜産(鶏卵)

【経営面積(規模)】飼養羽数162千羽

【従業員数】役員3名、正社員70、パート11名



# 人材の定着に向けた取組内容

### 【取組を行うことになった背景】

・離職による新卒採用者への教育指導の負担、人員配置への支障など農業経営への悪影響が懸念された。

## 【取組内容】

- 経営者と従業員の個人面談を実施する。
- 経営者がミーティングなどで農業に対する姿勢や経営理念などを伝える。
- ・作業の実演、見本を示すなど、現場での教育指導の取り組みを積極的に行っている。

### 【取組の成果】

・日常のコミュニケーションを通して従業員との意思疎通や相互理解を深めることが出来た。

#### 【従業員の評価】

- ・仕事以外の話を通じて、人間性を理解できるようになった。
- |・意思の疎通と情報の共有がスムーズになり、明確な目標に向かって仕事が出来るようになった。

## 【今後の目標】

- ・新規就農者は、非農家出身者が多くなると思われるため、農業教育経験がない従業員が多い特徴を踏まえて、今後、採用段階で求職者の業務に対する理解を促進する取り組みを強化する。
- ・管理職のマネジメントスキル向上のため管理職研修を実施したい。
- ・専用託児所を設置するなど働きやすい職場環境の整備や福利厚生の充実に努める。